

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (/)
	264		
項目名			
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0724. 12	suima ⁷ ki <kaze ya suima ⁷ site kita zu> sumaki kaze	
0776. 88	tu mudzi. dzi → zi?	ma kikaze
0840. 33	{simaki. 水Eあつ39IT ta[suimaki]}	tatsumaki.
0861. 48	makikaze <椎内近くすいこふあり> <大いも9は tatsumaki>	
0873. 9k	tatsumaki <大いも9にわかむらす">	
0896. 22	ツムジ 大いも9すいこふあり	
0990. 97	tatsumaki <大いも9>	tsumuzi ka ² ze.

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (2)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1715.53	çimaki <tafa 乾から吹く> <jamasc 卯から> <çikata 西> <ai 北> <sinakaze 丑寅> <kudari 南>	
1747.55	tsumudzi kaze (zeize?)	tatsumaki
1756.32	"ムジカセ" <帝>	タツマキ
1773.27	マキカセ" <帝>	タツマキ
1814.25	タツマキ <大きいもの>	マキカセ"

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	264	〔B 除いた共通語〕	
項目名		〔C 除いた特殊語〕	(3)
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1816.52	タツマキ 大きいもの ウツマキ 小さいもの	
1862.48	マキカセ" <大きいもの「マキカセ」>	
1863.48	タツマキ <大・小にかかわらず「言う」>	
2722.67	シマキ" — (上品な言い方)	マワリカセ"
2743.86	tadzimaki 特=大きいもの	simagi
2753.44	tadzimaki 大きいもの	simaki
2754.11	magikadze <?> simagi <大きいもの>	
2754.56	tadzimaki <小さいものも言う>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (4)
	264		
項目名			
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2755.76	tadzimagi 大3.19	simagi
2765.71	tadzimagi (大)	tsiburrikadze
2771.83	<大3.19 17 tadzimagi>	simagi
2772.05	tadzimakii <大3.19>	rk
2772.74	<tadzimagi 大3.19. 小3.19 17 特に大3.19. 小3.19 17>	
2773.13	tadzimagi <大3.19>	simagi
2775.45	tadzimagi (海に起る大3.19 考え...?)	
2781.91	simagi <大3.19 普通>	magikadze
2790.38	tadzimagi <?>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (5)
項目名 つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2793.00	nīwakakadze(?)	
2793.51	#tamakadze	
2795.66	tsimurikadze <番号に使う>	Sīmagi
3649.16	tadzūmagi 大きい=たかたかすいいうヨシ。	
3649.64	tadzūmagi 但し大きい	
3619.08	ma ^r kikaze eī ^r 狭いe	
3699.25	makikaze <小-1.1.1.1> tatikaze <大-1.1.1.1>	
3702.81	tsimurikaze<?> {makurekaze<?>}	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (6)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3702.89	tadzimagi 〈小・Jいむろも=3言〉	
3705.42	tsimorikadze	
3714.74	makikadze	
3715.51	makikaze	
3715.59	dzimotsi kadze 〈地持「風」の意〉	
3716.58	〈古〉tsimorikadze	madatsi
3717.90	tatsimaki	
3619.58	tadziumagi (古) magikadze (今)	
3741.16	makikaze 〈2741.16の注を参考し、 外、先れた〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	<input checked="" type="radio"/> A 普通注記 <input type="radio"/> B 除いた共通語 <input type="radio"/> C 除いた特殊語	ページ
	264		
項目名		<input type="radio"/> C 除いた特殊語	(7)
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3747.91	ツズマギ〈新〉	ツムジカセ・マキカセ
3760.93	#mage	
3764.92	NR (地形の肉線か、吹くのを見たことかという)	
4609.54	tadzji gadzè 〈強い旋風〉 mage gadzè 〈一般の旋風〉	
4618.87	#maglgadzè	
4619.29	tadzija dzè 〈L=81〉	maglgadzè
4628.61	tadzüimagle 〈海上一=7369〉 (つむじ風の起るころは kaze suru magen といふ)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (8)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4637. 68	uzumaki 〈陸上つむじ風〉 tatsumaki 〔海上 〃 〉 tatsum. つむじ風が起るといふE. tatsum sagatta (籠F→た)を言う。 つむじ風を単に tatsum と言うか、いづかいは不明 である。略した語として用いられているのである。	
4639. 10	makikadze (一般に=dze 18 zel=近.)	
4644. 10	isomaki 〔simaki〕	
4647. 69	tatsum kaze. tatsumaki 〈大さな風〉 makika ze 〈1-3. 11. 19〉	

(tatsumakiga sippo o sageru といふ)

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	○ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (9)
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4647.87	マキカゼ (ma _k tjikikaze)	
4648.42	maekadze... (舞い風か?)	magikadze
4652.79	tatsumaki 〈大まき〉 (小まき、TR)	
4653.47	tatsumaki 〈海上等1=みられた大まき〉 (senpuiと答えたか、共通語と考えたか、打消した) (軒先の7=とみまき、下見た=こまき、みい)	
4653.84	〈疑いかわら〉maki kaze 〈使かわら自信か〉	
4654.52	tatsumaki 〈海工のまき〉	tsumudzikaze
4659.50	つむじカゼ (芝)	マキカゼ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (10)
	264		
項目名			
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4663.06	kazega uzu maku <かれ=苔石銅け	
4663.49	tsumuzi kaze <使かない> ↓ (新)の疑い濃厚 (元来の語はないうい)	
4666.17	tatsun > <海上の大きな波> tatsun maki	makikaze
4666.51	? uzumaki (?) (疑わしい) makikaze <多<甲い>られる> tatsun maki <海上の波>	
4672.19	tatsun kaze <海上の波に吹く風> <海に吹く風>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (//)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4676.60	tsumori kaze	
4675.62	?uzumaki	
	#so:giri } <海が大きい村の村名>	
	smigiri	
	<smigiri gatatsu といふ>	
4677.65	makikaze <小島村風>	
	tatsumaki <大島村風>	
4678.71	makikaze (新) (元来の方言はたけい)	
4685.28	nodzi <nodzi ga mo:te aru kuni といふ。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (12)
	264		
項目名			
つむじ風 188			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4685.88	mal kaze 動詞形 mal kaze mo:	
4686.02	tatsumaki (天の川を解いては舞いあそぶ)	
4686.52	#tsumumadzi kaze	
4686.96	N R (「風か(舞い舞いでいる?)」) 言うた「177」 特にはないとい。 <水が渦巻く(Tsumikomい)と云う>	
4687.01	#tatsumaki 「tatsumaki a.」 初めは「」と答えた。強いて言うた「感心」	
4689.10	tsūdzima ki kadze (普通使)	
4689.62	(tsumumadzi kadze	kamaedadzi

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (13)
	264		
項目名			
つむじ風 190			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4689.86	諸 kama i tatsi <音>	iidzūmaki
4694.87	#ウズマキ	
4695.19	#ウス" . ウス? #ウス"マキ ウス"マキ?	
4695.33	tatsumaki <大きい規模の塔>	
4695.87	tatsumaki' (二つあるのはあつたに思ふが、)	
4597.66	— <知らない>	
4705.20	マキ"アケ" <とある>	マ-リカ"ジエ
4706.84	#Sima'giz' <粘着性波をまとめる 音が多い>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	264	(B 除いた共通語)	
項目名	つむじ風 150	(C 除いた特殊語)	(15)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4711.4	{tadzūmagi} {magigaŋze}	
4712.16	#magikadze	
4713.45	tatsumaki (大玉、巾)	magiadze
4714.22	(domagikādze〈胴巻風?ある〉 (民間語源)	
4714.68	tumugi kaze	
4715.98	#kamae tatsi (木1回目の調査はNR ?あり?は? 調査の最後?にはもう一度考へたが おやく得た=答?ある)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	264	〔B 除いた共通語〕	
項目名		〔C 除いた特殊語〕	(15)
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4716.20	#makikãdze	
4721.36	{magi}	
4723.14	kamaetatsi 〈つかい上り=揚合 之の被害者上り〉magikãdze.	
4723.58	#NR (名前がわからない)	
4724.28	!kãmaeda tsë 〈?〉	
4724.75	kamaeda tsï 〈古〉 {#tsãmurdzïkadze}	
4725.92	kamaetatsi ... = 村に怪我をさせた kamaetatsi にやられた上り	
4731.42	{magigãdžë}	
	{tsiãmurdziãgãdžë} 〈希〉	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中で情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (16)
	264		
項目名			
つむじ風 130			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4731.59	kamaıtatsı<岨>	malıkadze
4731.85	{kamaédadzıı}	
4734.20	kamae'tatsıt<岨の穴と岨の一部が 裂傷をうける岨の形から。岨傷は kamaetatsıtと言っている>	
4735.37	*kamaedatıf	ta-dzımagı
4743.44	#N.R <tatsıtmagı(?)>岨の穴の形が...?	
4743.61	#maki(?)<岨の風が起す岨は makıtattaと言っている>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (17)
項目名			
つむじ風 190			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4743.95	#kamsedatfi	
4746.20	simate(?) <強風Voi口欠いてやがり 二輪の53(=たろ。)>	
4752.11	tsat mudzat (bセい) = 25717 つけた(1)	
4760.6k	{tsüimudzüi kadzë}	
4760.98	tsüimuzikazë. üt 輕微中音母音 éは狭いe	
4761.07	#tsüimüdzikadze	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (18)
	264		
項目名			
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4763. 11	NR. たたし. つむじ風 ¹ の ² つ ³ は, 'kamæ:tatsin. kakerratta' えい)	
4763. 45	kamæ:edatʃi <古>	wɪdzɔ mɑʃi
4771. 98	tatsūmaki <大 ¹ い ² え ³ えい>	makkadze
4773. 27	tsummudzika ze	
4780. 68	W ^d zumaki <水 ¹ 場 ² 合 ³ も ⁴ ろ> tazumaki <帯>	
4781. 86	tatsumagi <小 ¹ い ² え ³ えい ⁴ >	edatʃikadze

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (19)
	264		
項目名			
つむじ風 130			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4784.41	tatsuta magi <トツタマギイ> (ma:ri kadze) (kama edatfi 付 傷害と絡みういひ)	
4790.30	KR 使われないのでわからない	
4790.74	kama ed ad zi <カマエダチイ> カマエダチイ	
4791.12	tatsümak i <トツマキイ>	
4791.65	# a. s. s. u. m. u. d. z. i. k. a. d. z. e	
4792.43	kama etat si {鎌・いたち}	
5462.57	ツツマキカエ <トツマキイ>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	264	〔B 除いた共通語〕	
項目名		〔C 除いた特殊語〕	(2/)
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5517.57	tatsumaki 〈大きい場合〉	
5527.94	tatsumaki 〈たたいし大きい場合〉	
5536.78	tatsumaki 〈大きい場合〉	
5538.50	ツツカセ 土を吹飛ばす	マカセ
5538.88	—— 知らたれい	
5539.43	? ツツマキ	
5546.82	〈知らたれい 知らたれ〉	
5555.09	tsumi 〈島取りい〉	
5556.84	tatsumaki 〈大きい場合〉	makaze
5558.09	tatsumaki 〈葉〉	maimai
5528.31	NR 〈ツツマキは別紙〉い	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	264	[B 除いた共通語]	
項目名	つむじ風 150	[C 除いた特殊語]	(22)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5565.12	/ 風が方がない 吹く	
5565.55	tsumuzi <新>	tatsumaki
5574.42	tsumuzi kaze <若>	
5574.79	tatsumi kaze (zei は 30%)	
5579.79	? ツズマキ	
5586.56	tatsumi tatsumi ya makuri とい	
5591.60	ツズマキ <余り 吹く 強い>	
5594.02	tsuimindzjikadze. たむじの言葉はわたしに言わない。	
5595.89(後)?	つづま	

5566.95 たむ (特別の名称はない) 吹く

5594.37 NR 特別の名称はない。

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	264	()	
項目名		(B 除いた共通語)	
つむじ風 180		(C 除いた特殊語)	(23)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5598.67	マキカセ"〈無声化せず〉	
5602.99	tatsumaki (第) <tatsumaki &	
5603.88	言) 龍巻をいかにいえるか tatsumaki > 二つ風は吹かない。	
5604.28	tsumugi kaze	
5604.52	tatsumaki <大きい規模のもの> maekaze --- <小さい " > <水で使ったとばかり>	
5605.70	#? mizu. <maeteta tsum> (いよいよた感じ? 渦巻いて立つ 答えた。石詞は得られない。mizuは それた。1777はつむじ風の感じは存在したろう。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (24)
	264		
項目名			
つむじ風 190			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5609. 26	ka'kika~ze. あらから考えにマキカ. Utahuaの調査表にはこうある。	
5611. 39	tatsumaki <陸上7173. 海上7173>	
5611. 81	so:datsui <海上に起る起り> so:datsui い. 帆が起るにせ so:datsui ya makui <い> <so:datsuiは南風の時に起る起り>	tatsumaki
5612. 22	tatsui <大きい697. 九月から11月719項. 海上に起る起り>	
	malika ze <小さいつむじ風>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (25)
	264		
項目名			
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5612.39	ツマキ (軒先を回ると見えない。ツマキは木村も大きな巻風がある)	
5612.98	tatsukaze (木村の側を回ると風はtatsukazeという)	
5613.33	tsumudzi kaze (小さい) tsumagi (大きい)	
5613.53	tsumudzi kaze (旧来の言い方。現在はたむじ用いる) tatsukaze (希) (水に最初には答えたが、今は用いるとたむじという)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を添付する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ
	264		
項目名			
つむじ風 150			(26)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5613.80	tatsukaze 〈普通に多く用いる〉 tsumudzikaze 〈古〉	
5614.62	tsumudzikaze 〈=a 辺でこじれた風を意味する。=e はない。=a には使われず、隣りある。共通語から来た =e は - である〉	
5615.74	fatsumaki 〈大小を問わない〉	
5621.43	fatsumaki 〈見るとは少ない。大小を問わない〉	
5624.05	maekkaze (舞い風の意である。)	
5615.28	*makikaze	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ
	264		
項目名			
つむじ風 150			27

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5625.32	ムツミカセ" <群馬県から入った語かも しれない> ツツマキ <多く用いる> マキカセ" マキカセ"と他を区別不明	
5625.91	tsumundzikaZe <大まか> <共> makikaZe <大まかにわかる> (makikaZe ga makunai)	
5626.99	ツムジ <カマ>	
5635.65	ツムジ <ツムジカマ> <大まかにわかる>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (28)
	264		
項目名			
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5652.96	tatsumaki no kadze 〈大きい渦〉	tsumudzi kadze
5462.29	7.7マキ 〈大きいもの〉	ウスマキ
5463.73	7.7マキ 〈大きいもの〉	ウスマキ
5664.51	tatsumaki 〈たかかりかき〉 (tsumudzika-dze と tsumudzi)	udzumaki
5666.22	ツムジ 〈カマ7〉	
5666.85	ツムジ 〈カマ7〉	
5667.41	ツムジ 〈77〉	ツムジカセ
5670.47	tsumodziki kadze	
5671.00	tsumuzikaze 〈新〉	tsumozikaze
5671.38	tatsukaze 〈大きい巻きあがるもの〉	tsumuzikaze

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (29)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5675.87	ツムジ ツムジカセ } 普通	
5676.52	ツマキ --- (家族にきい?)	
5677.28	ツムジ --- <普通>	ツムジ
5677.85	ツマキ ツムジマキの大きい	ツムジマキ
5678.33	ツムジカセ <小さい風> ツマキ <大きい風>	
5678.86	ツマキ (大) ツマキ	ツムジカセ
5685.02	#(?) o:ka zede uzimaki o suru 鞆代 {tsiimuzi} の頂上 tsiimuzi	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (30)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5686.67	ツムジカセ〈普通〉	
5687.32	ツムジ 〈小さいもの 軒先等初口から吹く〉 ツツマキ (大小にかかわらず用いること)	
5688.01	ツツマキ (春先、特に大きいものをいう)	ツムジ、ツムジカセ
5688.74	tsumidzi dzi 時分 d22 的に揃える 舌かきか後に引込ませいか。	
5688.86	ツムジカセ 大きいもの ツツマキ ツツマキ 〈大きい〉	ツムジカセ
5697.86	tsumuzi 〈つむじ風が吹いたこと〉 {tsumuzi ya mata} という	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (31)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5702.07	tatsumaki〈普通に使はる〉	
5703.70	tsumutadzikaze〈新〉	tadzut
5712.70	NR [tsuimuzikaze]	
5731.29	tatsumakikadze〈大小にわかちがす〉	
5733.02	kamaitatjiri kakerarehu〈むい風龍巻 に巻きおれ。真空状態に足なかりおれに〉	tsuimuzikaze tsumusikaze
5740.16	ツムジカセ } 同じ様に使うか ツムジカセ } の方がわかりやすい	
5548.60	u2u〈新〉	kitikiri mai mai
5782.94	ka'maitatji〈昔の注は〉	tsuimuzikaze

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	264		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
つむじ風 180		〔C 除いた特殊語〕	(32)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5792.18	tsuimuzi ² kaze. 江狭い	
5792.02	ka²matfiko ツムジカゼ〈大きいもの〉	ka ² matfiko
5792.62	tsuimuzi ² kaze〈古〉 tatsuumagi〈新... 大きいもの〉	
5793.74	kamokaze 〈古〉	tsuimuzijaze
6286.68	tatsimaki 小島陸上塔をいふ	
6287.42	? uzumaki	
6339.35	ツマキ〈大〉	
6339.86	カゼカマウ?	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (33)
項目名 つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6348.71	カセ"カ"マウ〈?〉	
6349.09	u zuu 〈omaku〉	
6349.23	コハカウズウマア (滑舞ア?)	
6349.67	ツツマキ〈小(つ)も〉	
6349.80	特になし. カセ"カ"マワル など	
6354.46	eino: 〈 ~ ga sagatta と 海上の場合 はい) 〉	tatsumaki
6356.98	ツツマキ〈大きいもの〉	マキカセ"
6365.91	tatsumaki 〈小(つ)も(つ)もい〉	
6366.16	ta tsumaki 〈小(つ)も(つ)もい〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (34)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6366.24	tatsumaki 〈大小にかかわらず〉	
6366.67	tatsumaki 〈ギリカ舞うたと言われている〉	
6367.73	〈別名に言わない〉	
6368.59	タツマキ 川は下の時	マカセ
6373.84	tatsumaki 〈大小に関係なし〉	
6374.64	タツマキ 〈 〉	
6375.08	Siomaki. 〈海上〉	
	tatsumaki 〈 特 特に大きい〉	
	〈絵の様に陸で吹く小さいものは知らぬ〉	
6375.40	tatsumaki 〈大きい〉 〈二つ絵程度あり〉	

風が強いから巻くというつむじ風が言い方か？

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () []は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	264	(B 除いた共通語)	
項目名		[C 除いた特殊語]	(35)
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6375.65	ツマキ <ツマキと呼ぶ以外に呼ぶ別名はない>	
6376.33	?tegyukaze (自信かなたがらある) tatsumaki <特に大きいもの>	
6377.65	<?>カセカマウ	
6384.25	NR tatsuumaki 巨大に呼ぶ	
6385.10	tatsumaki <小さいもの>	
6386.66	tatsumaki <大きいもの>	tsumudzikaze
6388.49	tatsumaki <特に大きいものを呼ぶ>	
6393.41	NR. tatsumaki <大きいもの>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (36)
項目名 つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6395.21	ツマキ (じ・さいものつむ)	
6395.61	tatsumaki (?) ① maikaze ウヘ市ヒラキの吉村夫人はmalmaikaze.	
6401.89	<NR> (ツマキは言う)	
6403.60	ツマキ<大>	
6404.83	ツマキ<大>	カセ"カ"マイマコスル
6406.77	tatsumaki<99>	kazamaki
6406.92	ツマキ(大)	
6407.28	知所なし	
6408.15	ツマキ<海上>	カセ"ウスツマキ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () []は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	264	(B 除いた共通語)	
項目名		[C 除いた特殊語]	(37)
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6408.88	ツマキ<新><古は、カセカマウ マウイマウ> (舞)	
6409.00	ママイカセ<上>	マア マア カセ
6409.35	KR. ツマキ<海山の境にた>	
6409.72	? ツマキ	
6410.45	ツカアカツル<大まににい><巻に>	ツマキ
6410.77	ツジカセ<?>	
6411.80	ツマセ (玉風?)	
6412.91	tatsumaki --- 大まに い. まにに 名無し	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	⑨ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (38)
項目名 つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6414.25	NR. tatsumaki (大きなもの)	
6415.78	tatsumaki (大きいのはいい、小さいのはけだるい)	
6415.83	NR. ねかたいとい	
6416.09	や"がマイマイコスル (特定の語が出た)	
6418.13	NR. 〈"お話しはいい" 大きな風が吹いて おどかす" という〉	
6418.75	7ツツキ〈〜 がツツキタ〉 〈〜 がツツキ〉	
6419.09	7ツツキ〈希〉	
6419.25	アア アアスル (舞い舞い回る意)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (80)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6419.15	NR 〈知らん〉	
6429.61	NR 〈モオテマカル と表現する名詞がない〉	
6429.65	この現象を見たころからこの名詞無し	
6437.07	〈カセツカマウという〉	
6438.33	ツムジカセ 〈布〉	
6440.25	ツマキ 〈大布〉	ツムジカセ
6440.67	ツマキ 〈小さい布〉	
6441.19	知らん	
6441.71	〈ちい〉という	
6443.00	?	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ 中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (4)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6445.57	*マヱ <small>ヱ</small> <small>ヱ</small> <small>ヱ</small> コ <small>コ</small> (最初7ツマキと答えた)	
6446.05	ウス <small>ス</small> 〈カ <small>カ</small> マ <small>マ</small> 7〉	<small>ヱ</small> <small>ヱ</small> <small>ヱ</small> カ <small>カ</small>
6449.19	7ツマキ 〈大き <small>イ</small> 9〉	フ <small>フ</small> オ <small>オ</small> マ <small>マ</small> イ <small>イ</small> カ <small>カ</small>
6449.84	7ツマキ 〈大き <small>イ</small> 9〉	フ <small>フ</small> オ <small>オ</small> マ <small>マ</small> イ <small>イ</small> 、フ <small>フ</small> オ <small>オ</small> マ <small>マ</small> イ <small>イ</small> カ <small>カ</small>
6451.79	知れず	
6458.40	7ツマキ 〈大き <small>イ</small> も9.た <small>た</small> た <small>た</small> に <small>に</small> コ <small>コ</small> イ <small>イ</small> カ <small>カ</small> い〉	フ <small>フ</small> オ <small>オ</small> マ <small>マ</small> イ <small>イ</small>
6458.91	NR 〈神 <small>神</small> 持 <small>持</small> の <small>の</small> 通 <small>通</small> り <small>り</small> の <small>の</small> 道 <small>道</small> 7ある〉	
6467.73	tsumuzi〈?〉. @tatsumaki	maimai kaze
6469.19	NR 〈コ <small>コ</small> ミ <small>ミ</small> カ <small>カ</small> マ <small>マ</small> イ <small>イ</small> カ <small>カ</small> ル〉	
6469.77	#? マ <small>マ</small> イ <small>イ</small> カ <small>カ</small>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ 其中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ
	264		
項目名			
つむじ風 180			(92)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6471.59	風が マヤカ ^カ ル といふ	
6474.83	ウスくホコリカ ^カ ウス ^カ マク。ウス ^カ マツ	
	(つむじ風と呼称ない摸様。つむじ風か起る様をなくつむじ風が起る様を呼ぶ。)	
6475.27	〔セカ ^カ キキリマ ^カ オスル〕NR	
6476.13	〔マ ^カ マ ^カ セカ〕NR	
6476.92	NR (ニカ ^カ シ ^カ 答 ^カ エ ^カ た ^カ 冬の寒い風一般ではないかといふと認め、代り9言葉か ^カ な ^カ つた。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ 中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 3 4
	264		
項目名			
つむじ風		180	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6479.26	7ツマキ〈特に大きいも〉	マイカセ
6479.95	? テン7カセ。 7ツマキ〈大きいも〉	
6481.90	7ツマキ (あつたにたの) 自信ない	
6482.52	uizuga makui (名詞形たのい)	
6484.78	マイカセ"〈7〉	マ ツジカセ"
6485.14	#? ツス"カセ	
6485.30	NR. 〈マジユ〉 答えか出たか? これ1例入IT 正月のたあけ9頃 風が西から吹いてくる 見えは急に北から吹いてきたりかとの風向 が逆に変る場合をいふ? マツジカセ? だけ	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	普通注記	ページ
	264	(B 除いた共通語)	4
項目名	180	(C 除いた特殊語)	(A)
つむじ風			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	少し性質が違ったりある (町中の入っているから知らずかと思われた)	
6488.48	譚「mai」kaze	
6489.27	*マイカセ	ツムジカセ
6489.81	ツマキ〈海上のたつまき〉	マイカセ
6491.49	MR ("tatsumaki" かつ大きいものがある → かわかるとは、かわのそばの様な感じ もこの町に一方は思い浮かぶものがある)	
6491.65	tatsumaki 〈大きいのは〉	mai kaze
6490.30	→ の様な経験なし	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 285
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6500.22	カセカ"マイマスル マイマイカセ" 知詞形は、マクには マツ マツカセ" 得られなかった	
6500.88	KK <この辺で: 別にどうも言わない> (他の別に調査した被調査者は、 tsumuzi. tsumuzi, kadze を見た)	
6501.86	フマキ <少>	
6501.92	ツムジカセ" 但し、特にこの地特有の いふけない、一般には 「風がマツル」といふ。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ 6 (4)
	264		
項目名			
つむじ風 風			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6503.66	tatsumika ze <たつじんが辺にはあやない>	
6504.44	tatsumaki no kadze 大けさなつのはかひかき等(=この村に)いと 被調査自身の注意あり。	
6505.60	ta'tsumaki (少)大きい91=ついでのおた。 絵か(少)さいせ91=ついでに(思)い出す)	
6507.72	<共>7-7マキ	7-キリカセ
6510.65	ツムジカセ<少>はつヨリした言い方はない様	
6511.33	7-7マキ<希>	
6511.49	7-7マキ. オツムジカセと書いてヤルかを聞いて 日本人に言われない 7-7マキたつと答える	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は秘密にする。

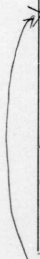
質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 7 4
	264		
項目名			
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6511.85	#NK <風, 石ヲ言イマシト> 他ノ被調査者 17#UZUMAKI	
6512.02	tatsumaki <ニイ掬ニナリサナモウレ。トSUMUWZIKADZE 大きイモウにもい>	
6513.24	NR. <小. サイモヲ石ナシ> ツツマキ <大きイモ>	
6514.38	NK. UZU <~ OMAKU. O KAZENJA MOITAKU. ナシ>	
6516.10	<共> ツムジカセ	マキカセ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> B 除いた共通語 <input type="checkbox"/> C 除いた特殊語	ページ 10
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6520.50	NR. マイマイ〈カセカ"マイマイシ"〉	
6620.53	maki 〈~yatatta〉	
6521.20	uzu 動詞は uzuya mau	tatsumaki
6522.03	ウス"マキカヤ" 特に老人カセカに於いて いはゆる"か" 同カセカウズマキカヤをいう程度。	
6525.30	N.R. 〈kaze ga mau〉	
6531.53	フツマキ〈古〉	
6530.23	マイマイコンコ〈~シヨル"言"〉	
6532.89	フツマキ 余り使われない	
6520.79	色々似た"か"とカセカは"か"い"い"う	



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 49 50
	264		
項目名			
つむじ風		180	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6533.31	ツムジカゼ	マイカゼ
6536.39	[tsuzikaze] (被調査者同意)	
6537.06	4? mæ:kaze (1-1月1日NR7最後に もう一度尋ねたところ自分ではないか という返つてきたので答えを得た)	
6539.60	[maimai kaze] 被調査者は思い 出さなかったが娘に助けを求めた。	
6541.27	ウスマキ [マイマカゼ]	
6542.58	7ツマキ 9ツマキも聞き用いるとのこと。	マイカ
6542.71	maimai kaze (他?)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 50 51
	264		
項目名			
つむじ風		150	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6543.56	マカセ 〈少〉	
6545.88	NRK <kadze ga maiagatto ru エモ言う〉	
6546.15	マカセ (有利實際に起らない。話し 思い出せない)	
6546.73	NR (=NRに起らない。kadze ga mauattoru エモ云い。方言に も見出し出せなかった。)	
6547.67	+sui tji kaze <多少大い。たつた Iwukimawasi (隣村のたつた。さうさ)〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (52)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6550.96	7.4 マキ〈大きい〉	マキセ
6551.20	? ウズ〈かマウ〉	
6552.46	temmakaze〈「天魔風」の復命語〉 (「セ」は「kaze」を訳した) (272 参照)	
6552.71	7.4 マキ〈大小による〉	
6552.90	teyukaze (「テ」セ)	
6553.52	maikaze (「マ」キ 訳した) 一語 (maikaze) と記録)	
6553.99	mai maikaze (「	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 2 (58)
	264		
項目名			
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6555.65	ma ki kadze (有明) = 3いう 24け 起り tsudzikadze ないの? - 定した言い方 ma ki agetadze 17 7い 83 2? >	
6556.03	fatsumaki (朝光の海の小舟の風 2い) = 2い = 83 = 念 = 5カヒ = 1カ = 1回答 変らす)	
6557.36	[tatsunaki]	
6557.54	*maimaikaze	
6560.22	7.7マキ <海を巻くも>	7.7マキ
6560.40	NR. 7.7マキ <海のけ小舟も>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 3 (5)
項目名 つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6561.49	7-7マキ〈7ン7セマヲ大さく〉	7ン7セマ
6562.64	7-7マキ〈大小1=2らす〉	
6563.58	[mai kaze]	maimai kaze
6563.84	mai mai kaze 〈音〉 to m b o k a z e 〈音〉	
6565.17	maikadz e (cf ossa 註)	
6565.22	マカセ"〈少し多い〉	7177カセ"
6566.51	N.R. 〈聞いた2回はあるが覚えない。 今思い出せない。tsu mur dzi kadze たむじは言わなかった。〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (5)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6567.79	<古> mu'raka'ze <陸上> si'ma'ke <海上. 今使はら> <新> ma'imai kaze <陸上> Eu'ki ma'asi <陸上. 昔言った>	
6569.12	ma:sikaze <古>	tsüzi kaze
6570.89	マキアケ <この風はわ. T=1=吹たか>	
6573.17	? ma'imai kaze <あり当地域には二様の現象起らないか 子供頃 T=1=吹たか Eu'に下記したかある>	
6575. 風	ma'imai kaze (-1st. -9-)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (52)
項目名 つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6577.13/N.K.	〈別に90付かいて思ふ〉	
6577.13 N.K.	〈有利定と水から〉 {tsaimundzi; kadze 言いませんか} 〈首をかいたアサ〉	
6580.06	マイマイカセ 〈強いのえけマイマイカセ〉 たか? 多(け)カセモオラシといふ 知(り)可(し)用(い)ない〉	
6582.12	カマキリカセ 〈古〉 〈旋回の中か一真室と た(り)カマ(リ)印(り)れた(ら)は(一)性(我)の(り) 危険かある〉	マイカセ

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする

質問番号	地図番号	普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ 6 (5)
	264		
項目名			
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6583.45	mai mai <99> (やお99.1年 ⁹⁹ 度)	maimaikade
6583.93	maimaikadze d ₂ は古えをd ₉ 位置に d ₁ の2のこ ² 弱 ¹ 度 ¹ 持 ¹ 音 ¹ 帯 ¹ た ¹ 成 ¹ 裂 ¹ 音	
6584.90	maimaikadze d ₂ は古えをd ₉ 位置のz	
6586.27	tatsumaki <海上>	kadzehomaimai
6590.08	ツムジカセ (マカセという人もある)	
6592.35	NR (ツムジカセという語は知れないが 「ツムジカセ」に似た語は知らない という)	
6593.30	maikadze <舞い風の巻>	
6585.83	(?) kazeno mai	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 2 (50)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6595.32	N.K. マイイ ^{カシエカ} 〈〜シトルという〉 シキ〈海上〉	
6595.90	? mai mai kaze 〈現象当地にたれ〉	
6603.82	フムジカセ? (フム子音はソリをア)	
6607.03	tsumuzi (tsu ^カ tsumuzi ^カ ? kaze ^カ)	tsumuzi ^カ kaze
6607.84	tsumuzi (032は[amakume]だから それと同音異義は起さない。)	
6613.07	木ツムジカセ	フキマフシ
6613.87	N.R. {tsuimuzi kadze} 〈?〉 隣町南楼の南鄙出身の妻女の方言。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ 8 (58)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6624.13	tatsumaki - 大いけ	tsumuzikaze
6625.17	tsumuzikaze (大いけ別カシ たつまくい 少.)	
6626.71	tatsumaki (大いけ別カシ)	
6631.53	makikaze tatsumaki (大)	makikaze
6631.60	tsumuzikaze 新	makikaze
6633.27	tsumuzikaze (たつまきけ 海 た-か-い-た-い)	
6633.33	kamazitatsi - 半足とどいた時 あやむべてて時=二つ別	majasi majasikaze

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ 59 50
	264		
項目名			
つむじ風 156			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6633.89	kamaitatsi - 膝かた-エドワカトキ	tsumozikaze.
6634.07	tatsumaki - つかい, 大川=かわのた	ma:sikaze.
6634.22	kamaitatsi <節> 膝かた-エドワカトキ かられた=肘	tsumunzikaze.
6635.20	tatsumaki <大>	tsumozikaze.
6635.87	tatsumaki <節>	tsumozikaze.
6640.76	*? makikaze (訂正された後に2対1) 確 た 信はない) 2対1	tatsumaki
6641.39	tsumozikaze. 大川も呼ばれて たつむじ風とよばれる。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ
	264		
項目名			(B)
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
664/97	ka mai ta tsi - 晴等と割らぬ時	tsumozikaze
6642.58	tatsumaki <大>	tsumozikaze
6642.85	tsuimodzikaze <雨の前北風>	4.
6643.15	tatsumaki <特大>	tsuimuzikaze tatsumakikaze
6643.16	tatsumaki <大>	tsuimuzikaze
6643.72	uzumaki <帯> 同に北風 tatsumaki <大風には「うた」 ^特 >	tsumozikaze
6645.37	tatsumaki <大>	ma:si'kaze
6649.55	*ma:si'kaze <小>	

tsuimozikaze <帯>
tatsukaze <大>

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (6)
	264		
項目名			
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6650.12	tatsumaki (特大)	gikimajsi
6650.94	kamaitatji (ni jakateru) 膝等を叩いた時	tsuzikaze.
6651.64	tsumuzikaze (新) kamaitatji; 膝等を叩いた時 kamaitatji; ni kamareta	makikaze.
6652.30	tatsumaki 少 } 大小は別冊 tatsu tsumuzikaze (新)	
6653.30	tatsumaki (特大)	ma:hikaze

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 2 (68)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6655.38	kamaitatşi 膝等を切られた時	maiki kaze
6655.97	kamaitatşi 膝等を切られた時 「——1=切られた」といふ。	tsummuzi kaze
6661.02	tatsumaki 〈特に海岸の大折れ〉	uzumaki
6662.38	tatsumaki — 大折れ giri — 巻き風や急ぎ giri omakuzi	ma:si kaze
6665.01	kāma'kiri 膝を割られた様々の折れ	tsummukade
6700.98	tsummuzi kaze 〈小〉 tatsumaki 〈大〉	
7208.97	makiageol 〈tsummuzi と同義〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ 3 (6X)
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7229.75	#tatumaki <大玉のつむじ風>	
7238.40	tatumaki (大玉の) tsirimaki (小玉の)	
7238.82	#tatumaki <大玉のつむじ風>	
7239.24	tatsu'maki <海に起るつむじ風は言ふ>	
7239.41	?tatumaki <つむじ風のつむじ風は言ふ> つむじ風のつむじ風は言ふ otosi no yido: kaze no <つむじ風のつむじ風は言ふ>	
7239.85	?つむじ	
7246.45	tsugmak 「辻巻」に対応	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〈 () 〉〈 [] 〉は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 4 (A)
	264		
項目名			
つむじ風 199			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7248.6R	uzumaki 〈小〉	tatsumaki'
7249.35	NR. 〈新〉トフフー 〈ツズマキという語は使われない〉	
7249.95	フフマキ 〈新〉	ツツマキ
7259.22	mæ:kaze (←ははの南子漸増) ta'tsumaki 〈少大〉	
7266.92	kazen mau (風が舞う) とはいいない	
7268.87	sumaki 〈小〉 巻風の風が、のり足に 村上げたりする〉	tatsumaki'
7279.93	ms:kaze (小波の舞う舞い風の意味)	tatsumaki'

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〈 () 〉は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 5 (6)
	264		
項目名 つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
730/. 67	ta tsui ma ki (大川にわびわき)	
7302. 71	ii mo <~ ga saga ru >	tatsu ma ki
7302. 87	tsu ri ma ki kaze (dz)adz-の中間音あり)	
7303. 29	tumuzi. kaze (稀) 赤刺南かぬ	
7309. 61	tatsu ma ki ... <大川にわ>	mae ma e kaze
7313. 68	tatsu ma ki (大川にわびわき)	
7316. 93	maikade <い> hju: ma ki <大. 海にわ> eno: <最大. 海にわ>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 7 (68)
	264		
項目名			
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7333.51	tsum ^{zui} maki	
7335.34	tatumaki 〈稲車を打ちあつくりたい大まき〉	maikade
7335.93	tat ^{sum} aki 〈大〉	maikaze
7338.48	tatsuumaki (急をあらたか〈家かつもの 伍々大まきのつなぐつ〉)とろろつあつた)	
7338.55	tatsuumaki 〈大〉〈小まきのつなぐつ 言っていない〉	
7339.27	N.R. uzum 〈〜o makuとしいまかた としいた。名詞形は出た〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は隠密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 10 (6X)
	264		
項目名			
つむじ風 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7340.24	つむじ風 tsudzumaki	つむじ風
7340.27	tatsumaki 〈大〉	tsuzimaki
7344.45	maikaze 〈小〉 tatsumaki 〈つむじ風のこまなはら〜かきまはら〉	tatsumaki
7345.47	maikaze	
7345.95	tatsumaki 〈大〉	maikaze
7347.93	tatsumaki 〈大〉	
7349.07	tatsumaki (つむじ風) 平均的なつむじ風あり。kazegamaus いづたにたか。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ 69 70
	264		
項目名 つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7349.86 NR.	tatsumaki (海上の大) fatsu- maki (たてがえの言い加減) (たか) (い) (か) (か) (様)	
7349.91 <?>	kazemaki Simaki (海上大)	
7350.21	ツズマキ tsuzumaki (行軽破裂音) (大) (小) (え) (ツズマキ)	
7350.44	tudumaki (2) (場合) (明) (に) (た) (あ) (う)	
7350.96 *	ツヅマキ チリマキ (ち) (り) (ま) (き) (チリマキ) } (ち) (り) (ま) (き) (チリマキ) } 44マキ (ち) (り) (ま) (き) (チリマキ) } (ち) (り) (ま) (き) (チリマキ) }	ツヅマキ tsuzumaki

以下を踏まえて
あつ一定(ち)→

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (70)
項目名 つむじ風 15A			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7354.23	ツマキ〈小さい巻風でもツマキという古い言い方か〉	ツジマキ ツスマキ
7356.06	uzu (?) 〈他に言い方はかゝる答えは uzumaki (?) やや疑わしい〉	
7356.98	tatsumaki 〈特大〉	tsumizumaki
7357.31	kazegamau (名詞 開けられぬ 出 得ず)	
7357.69	tatsumaki 〈海上、大〉	maikaze
7357.64	udu 〈〜makijoru〉〈小さいの〉(名詞 開けられなかった。)	
	tatumaki 〈大〉	

{ 7352.61 *ツジマキ *タツマキ

{ 7353.51 〈?〉ツマキ

4ジマキ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ / (78)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7359.78	<#?> maki maki Simaki (<海上なら Simaki しか> 現象 は / の 7.13 と いふ 2.1 = .)	
7361.17	ツツサセ <海上>	
7362.67	ツツマキ (大)	ツツマシ
7363.12	* ツツマキ (はいぬ。ツツマキを答えたか 絵 9 ? ツツマキ 程度の小は / の 7.13 は ツツマキの 適度 7.13)	
7364.34	# ツツマキ <大> * ツツサセ <小>	
7365.25	# maikaze <布>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 2 (A)
項目名 つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7365.67	tatsumaki 〈高うち上げ〉 maikaze 〈上り風〉	
7367.25	tatsumaki 〈大〉 ? udzu 〈〜まく〉 〈小、名無し〉 (% 詞形出ない)	
7368.32	simaki } 海上に起す tatsumaki } 〈大〉	makaze
7372.96	44マキカク 〈大小風〉	
7373.23	7-12キ (大)	7-12キ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 3 (7)
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
73.73.92	<p>キン } < ~ / 3 + アア > { キン・キリイキリオンセ キリ } [11777777]</p> <p>777(大) < ~ / 3 + アア > とも言うかい 777は 大きいもたからこの場合は相反せす。</p> <p>< 4リマキ・4リマキカセ。2はいかない ></p>	
7373.99	44マキ < 44マキ 22いさかぬね >	77マキ
7374.15	*4ジマキ	4ジマキカセ
7374.75	*4ジマキ	77マキ
7377.72	tatsumaki < 海上 >	tsuzimaki.
7380.74	77マキ。(4ジマキは使わない)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 4 (75)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7381.97	ツツマキ(大)〈設向の如き小カケガニには名無し 強いていふと、やツツマキ〉 〔〜エ〕のツツマキ舞の標ター→標の 用語風の表現用いる。	
7383.83	ハブキ(葉吹きや意?ある?)	
7383.98	チジマキ } 〈古〉 チジマキヤセ	
	ツツマキ } 〈新〉 ツツマキカヤ	
7385.84	dzuzumaki: 〈頭ヶ渦巻きの同い〉	

7382.97 ヨリヤセ ツツマキ } (使用ぬ
ツツマキ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 5 (7/8)
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7386.55	tširimaki <小> tatsumaki <大>	
7392.94	<?>ツスマキ <?>ツフ ツスマキ <老> <希>	
7395.63	tatsumaki (大・小・か・わら・ら)	
73400.11	nogama. < ~ ni kuware-ta > < tsumuzi ga maita toki tsi(向) tsumuzi gadetara. 土の指に言ふ >	tatsumaki # tsumuzi
7401.60	tsumuzigaze <希>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ 6 (78)
項目名 つむじ風 158			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7404.56	tatsumaki (丈) 〈木の折か3位丈〉 *uzumaki	uzumaki
7415.47	tatsumaki (丈)	tsumizikaze
7416.34	maimaikaze (35丈)	tsumizikaze
7420.18	#tsumizikaze (始め思ひ出せぬ。うつろ 折に(2230を終つた)折度向いた)答いた)	
7420.91	{tsumizikaze} mogama (中mogamaの)の2月節等 1.折れは20丈。折れは2.7に20丈位)	
7421.62	KR. tatsumaki (7.7折れは20丈位) 2.1に20丈位(2.7に20丈位)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 7 7
	264		
項目名			
つむじ風 190			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7424.67	tatu (特大)	tuzikaze
7431.82	#tsumj; kaze (tsumj; kaze といふ字に思) か>と自信27-1に思-いおいた。	
7432.95	tatumaki <小>	tatugama
7436.68	tatsu maki 大きい風の場合がある。 然し、普通に冰を使う。	
7441.89	ūd'ukaze (渦風にあらう)	
7452.54	tatumaki <大> (この場合は udu kaze ū du kaze がふつふつ)	
7460.23	uzukaze (多)	

7427.90 (kō'ma'i)
tsumj; kaze (少)

ta'tsumaki

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (78)
	264		
項目名			
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7460.30	simaki <ツ>	tatsumaki
7460.39	kazeru mau. (被調査者は必ず 和詞で答える)	
7461.39	tatsumaki (この項の風よりは大分大きい)	
7470.29	ūd ² umaki (?)	
7471.38	tatsumaki (大)	kaze no maĩdama
7500.24	ツ・ツマキ <大・小・中> <ツマキといふ人 もいる>	
7500.66	ツ・ツマキ. マイセツといふ。	
7501.14	ツマキ 174 <同じ名とされた為かツマキの音は 傷能受けにありとあり=20名あり>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ
	264		
項目名			(81)
つむじ風 150			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8239.31	tadzimagi〈大〉	kjoinomagi
8300.11	NR-(ウ-カジニシヤアカマツ等の答と 得られた)	
8301.19	#? ツマキ 〈1. さい巻図に村名は 無い様〉	
8302.19	#〈?〉チジマキ 〈雪ジマキ=材ヲ死シテ 雪ノチジマキ……カシチジマキ 此ノ語ヲ思ヒ出シテ。〉	
8302.55	ツマキ〈?〉	ツマキ: チリマキ
8303.47	ツマキ	ツマキ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (24)
	264		
項目名			
つむじ風 199			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
♯303.70	7.7マキ<?新>	ツスマキ
♯305.73	tatsumaki' <大.小.支>	
♯305.76	tatsumaki' <大>	simaki'
♯306.04	" "	tsumaki
♯313.♯	simma + kaze (シマキ語尾入声化)	
♯323.59	simma'kaze (心巻キ風)の訛音)	
♯334.64	simmaki. ~ (丁寧に言ふと — ki. となり simat だけすに言ふと + とる.)	
♯335.05	simaki <多> } 意味同じ tatsumaki	tatsumaki

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ 2 (83)
	264		
項目名			
つむじ風 ISO			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8355.23	tatumaki <大>	dzumumaki'
8335.83	simaki <99>	uzumaki
8341.46	tatumaki <希>	makaze
8342.35	tsuimaki (ついまきの説あり)	
8342.51	tsuzimat <古>	uzumat.
8343.06	tatumat <大>	
8352.40	ta'agai <大>	makaze
8352.92	tsuzimaz <山打根の方言、辻巻>	ta'imaz
8360.39	ta'mat <大>	kazemat
8372.87	ta'mat <大に限定>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ 中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ 3 (5)
	264		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
つむじ風 150		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0340.00	ma'tsihadi	
0373.08	ta'mat 〈大〉	
9310.27	tatsumaki 〈*WR. = たいしほくはにちかたし〉	
0257.12	ma'rkade (廻り風か) maklade 〈布〉	
0294.66	hadzi murusi 〈hadzi は風義〉	
1211.69	hadzamatshi 古 hazimatshi 新	
1271.05	hahimaki 〈makihani zt u3〉	
2141.61	(?) jubusa:gazi	
2150.07	matsikadzi 〈jubusikadzi & matsikadzi〉	

↑↑↑↑↑ jubusikadzi は一部に風かいふときある。2141.61
↑↑↑↑↑ となさるるまつまき風をいふ。

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

資料番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	264	(B) 除いた共通語	
項目名	つむじ風 180	(C) 除いた特殊語	(7)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4704.04	ウスマキ (形を指し、いさざりであった)	マキ"かじ"エ
4790.74	dadaka dze	kamaedadzi <=9風9中= ~かじのたてえい>
5574.42	#NR	tsumuzi kaze <若>
5608.51	kizigae:kaze <急強い風. 狂い風>	makika ze
5676.84	フカイ ツムジ	ツムジ'
5711.81	kamaetatsi (希) <kawetatsiは 南にたてがある程度>	tsumudzikadze
6339.35	<?>カセ"カ"マウ	9"マキ <大>
6388.49	kaze ga mau <としか言わないうち=名か>	tatsumaki <特におお むつたて>

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は敬密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	264		
項目名		B 除いた共通語	
つむじ風 150		C 除いた特殊語	(2)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6389.56	トッ ^ハ カセ	マイマカセ
6403.60	カサ ^コ	クサマキ〔大〕
6406.92	カセ ^カ マウ	クサマキ〔大〕
6420.34	キ ^ハ カ ^マ ア (マ ^ア =舞)	クサマキ〔大きいカ〕
6449.84	セン ^ゴ ウ 〈共〉	トオマイ ^ト カセ ^マ
		クサマキ〔大きいカ〕
6457.18	セン ^ゴ ウ 〈新〉	マイマカセ
6505.58	アラシ 〈大ヨチ風の場合〉	ツムジ
6649.55	ka ndat si kaze 〔大〕	*ma: si' kaze 〈小〉
		tsumozj kaze 〈舞〉
		tatsui kaze 〈大〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

頁目番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	264		
項目名		Ⓐ 除いた共通語	
つむじ風 180		Ⓑ 除いた特殊語	(3)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7324.47	tsumuuzi kaze (南いたてはけあ3)	tatsumaki (大・北)
7347.93	ba:kka'ze	tatsumaki <大>
7349.07	? kaze ga mau.	tatsumaki (海工はtatsumakiとたて 平なとこはないけんあつない)
		kaee ga mauku.36.179.2)
7361.17	タキカセ	タカセ <海工>
9310.27	*N.R. <3.3.1-2.179=名物.たし>	tatsumaki